

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見てきた成果・課題と今後の取組について－

区 名 東淀川区

学 校 名 大阪市立大桐小学校

学校長名 狩谷 利恵

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和7年4月17日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大桐小学校では、第6学年 113名

学校名 大阪市立大桐小学校

令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

今年度は、国語科の平均正答率が全国・大阪市平均を上回り、算数科・理科は全国・大阪市平均を下回る結果であった。国語科の平均正答率は、対全国比が+0.2ポイント、対市比が+2.0ポイント、算数科の平均正答率は、対全国比、対市比ともに-3.0ポイント、理科は対全国比が-4.1ポイント、対市比が-2.0ポイントであった。平均無解答率（答えを全く書けず白紙で回答する率）において、国語科は、全国・大阪市平均より低い割合（無回答が少ない）であった。一方、算数科・理科は、全国・大阪市平均より高い割合であった。本校児童の基礎学力や粘り強く課題に取り組む姿勢は、研究教科である国語科においては定着し育ってきているが、算数科、理科では十分ではないことが、今回の調査結果から考察できる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕国語科においては、学習指導要領の各内容項目の平均正答率は、多くは全国・大阪市平均とほぼ同程度かそれ以上の結果であった。「言葉の特徴や使い方に関する項目」については、本校の平均正答率が85.6%であった。（全国平均76.9%、大阪市平均77.1%）令和5年度より国語科を本校の研究教科に据え、基礎学力の定着を目指し取り組んだことや、朝学習や自主学習の取り組みを継続してきたことが一定の成果として現れてきたと考える。下回った項目は2領域（「書くこと」「読むこと」）である。特に「読むこと」については、本校の平均正答率が54.8%であった。（全国平均57.5%、大阪市平均56.9%）課題として受け止め、今後の指導や支援に生かしていきたい。

〔算数〕算数科においては、学習指導要領の5領域（「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」）のすべての平均正答率において、全国・大阪市平均を下回る結果であった。デジタルドリル教材ナビマや、計算スキルドリル等に継続して取り組んできたが、十分な成果として現れていない。特に、「数と計算」については、本校の平均正答率が58.9%であった。（全国平均62.3%、大阪市平均62.7%）授業中の練習問題、朝学習の課題等、より児童の実態に合うよう工夫し定着が図れるようにしたい。

〔理科〕理科においては、学習指導要領の4領域のうち「『地球』を柱とする領域」のみ大阪市の平均正答率を上回ることができた。しかし、それ以外の領域の平均正答率において、全国・大阪市平均を下回る結果であった。特に、「『生命』を柱とする領域」では、本校の平均正答率が47.0%であった。（全国平均52.0%、大阪市平均51.4%）意欲をもって主体的に実験、観察に取り組むことができるように工夫していきたい。

国語科・理科においては、記述式の問題形式の平均正答率が、大阪市平均より高い結果であった。（国語科：本校57.5%、大阪市55.7%、全国58.8% 理科：本校43.1%、大阪市41.6%、全国45.2%）学力向上支援チーム事業におけるスクールアドバイザーの訪問指導により、国語の研究を深化・充実させられたことや、研究を積み重ねながら「書く」活動を教科横断的に取り組んだことが成果につながったと考える。

「早寝・早起き・朝ごはん」に関わる質問項目が、良い結果であった。本校で重点を置いて取り組んできたことや、家庭の協力もあっての成果と捉えている。また、「学校が楽しい」「自己肯定感」にかかわる質問項目についても、良い結果が得られた。学校全体で学校が楽しいと思えるような活動や、自己肯定感を高めるための活動を工夫しながら取り組んだことが成果となって現れたと考える。また、「人が困っていたら進んで助けていますか」についても良い結果が得られ、人にやさしくする意識が育ってきていることが伺えた。相手を思いやる心を醸成する取り組みを今後も継続していきたい。しかし、「家庭学習時間」の質問項目については、全国・大阪市平均より低い結果であった。学校での指導や支援を充実させるとともに、家庭への協力も呼びかけながら改善を図ってきたい。

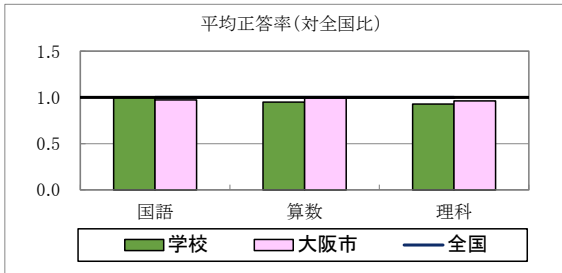
今後の取組(アクションプラン)

令和3年度より「大桐小学校の教育重点7項目」（「学校に行くのが楽しいと思える」「進んであいさつができる」「自己肯定感を育む」「早寝・早起き・朝ご飯」「わかりやすく楽しい授業」「読書が好きになる」「楽しんで運動したり、外で元気に遊んだりする」）とし、地域・保護者にも協力を呼び掛けながら、学校全体で取り組んできた。また、令和4年度より「スマートフォンやゲームの適切な利用」の項目を1つ追加し、「大桐小学校の教育重点8項目」として同様に取り組んでいる。今後も、児童一人ひとりの状況や課題に合わせて、地域・保護者にも理解や協力を得ながら、基本的生活習慣の確立と学力向上の取り組みを深化・充実させていく。課題となった国語科の「読むこと」、算数科の「数と計算」、理科の「生命を柱とする領域」については、校内組織の学力向上委員会を中心に分析を進め、指導や支援の方策を検討して改善を図るようにする。

【 全体の概要 】

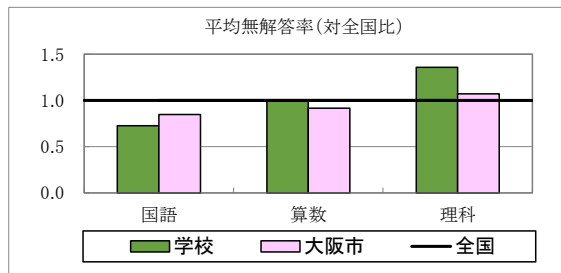
平均正答率（％）

	国語	算数	理科
学校	67	55	53
大阪市	65	58	55
全国	66.8	58.0	57.1



平均無解答率（％）

	国語	算数	理科
学校	2.4	3.6	3.8
大阪市	2.8	3.3	3.0
全国	3.3	3.6	2.8



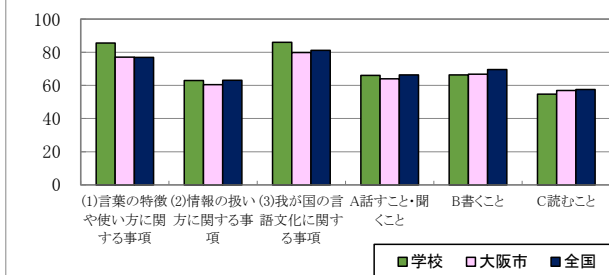
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	2	85.6	77.1	76.9
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	63.0	60.4	63.1
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	86.0	79.9	81.2
A 話すこと・聞くこと	3	66.0	64.0	66.3
B 書くこと	3	66.3	66.7	69.5
C 読むこと	4	54.8	56.9	57.5

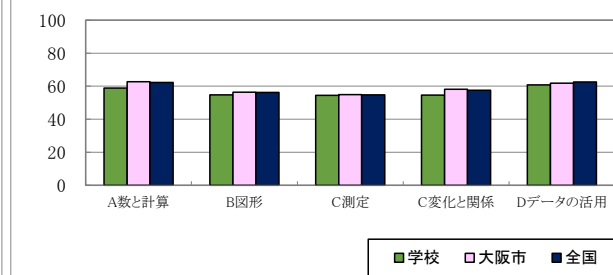
【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	58.9	62.7	62.3
B 図形	4	54.7	56.4	56.2
C 測定	2	54.4	54.9	54.8
C 変化と関係	3	54.6	58.2	57.5
D データの活用	5	60.8	61.9	62.6

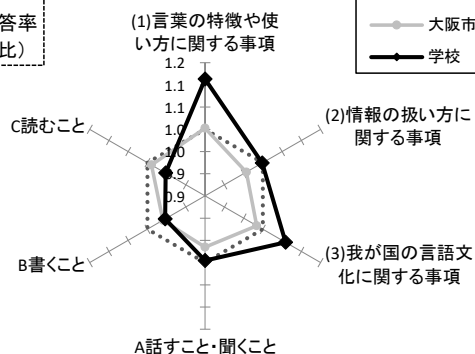
国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



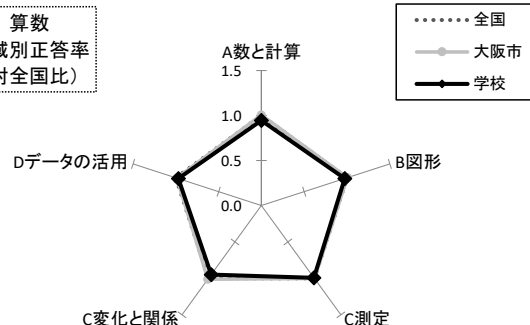
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語
内容別正答率
(対全国比)

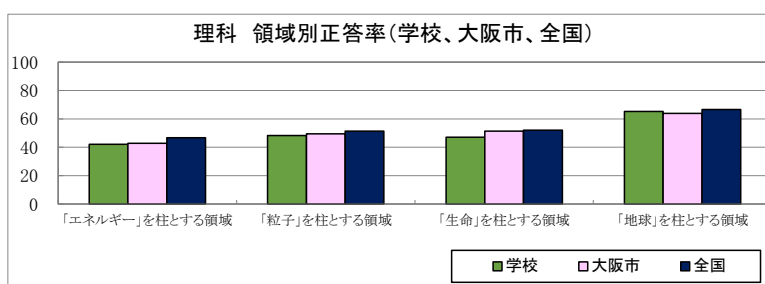


算数
領域別正答率
(対全国比)

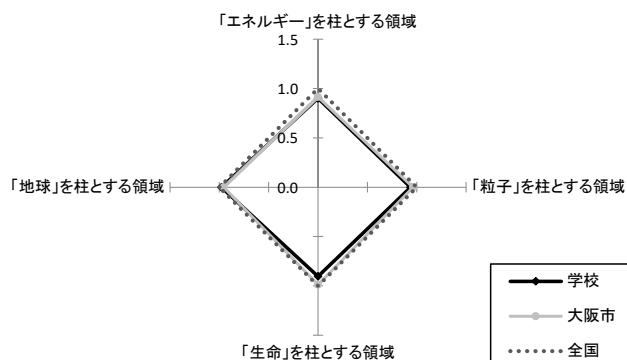


【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 区分 「エネルギー」を 柱とする領域	4	42.1	42.7	46.7
	6	48.2	49.5	51.4
B 区分 「生命」を 柱とする領域	4	47.0	51.4	52.0
	6	65.3	63.8	66.7



理科 領域別正答率(対全国比)



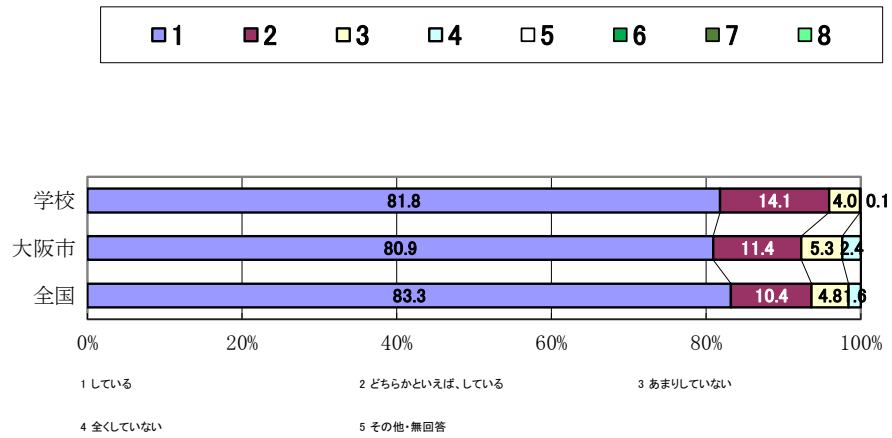
児童質問より

質問番号

質問事項

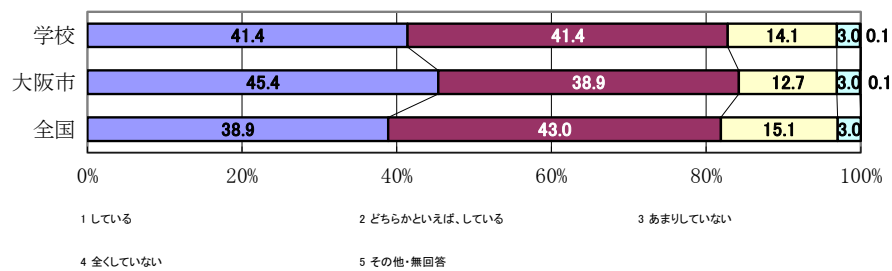
1

朝食を毎日食べていますか



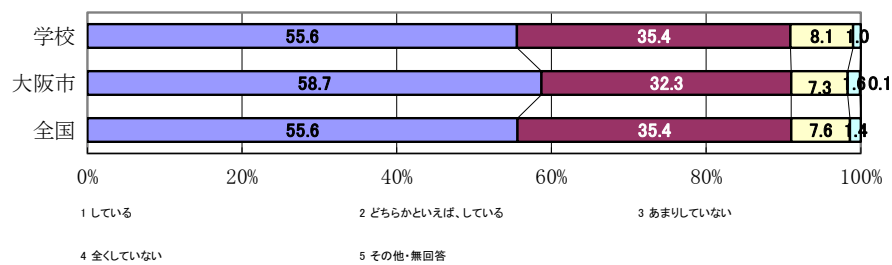
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



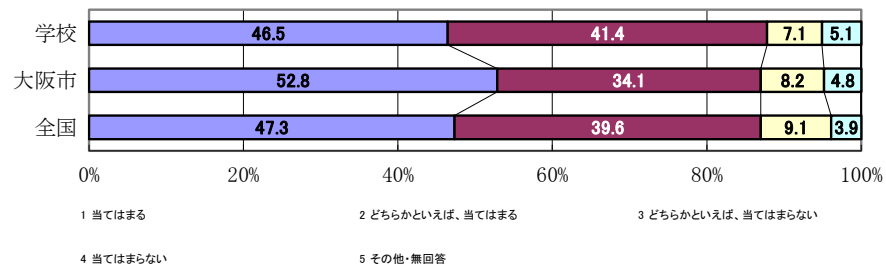
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



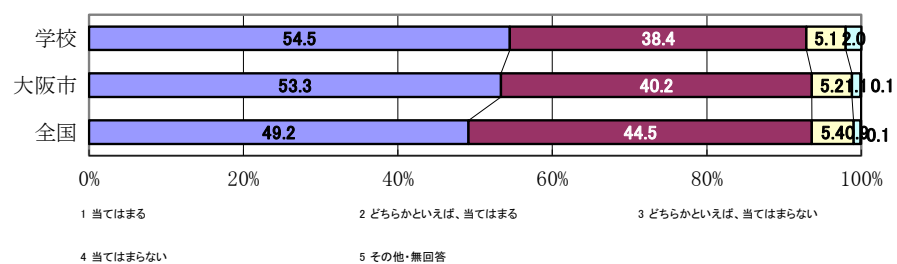
5

自分には、よいところがあると思いますか



8

人が困っているときは、進んで助けていますか



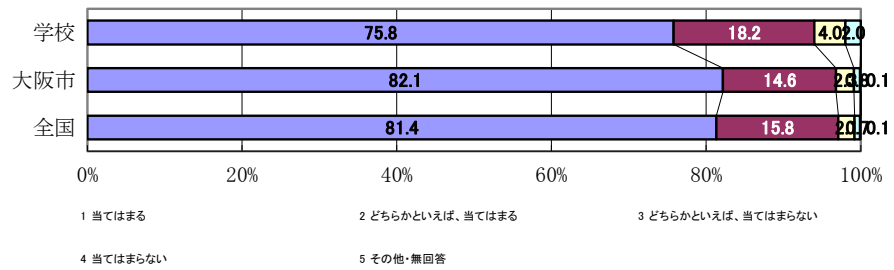
児童質問より

質問番号

質問事項

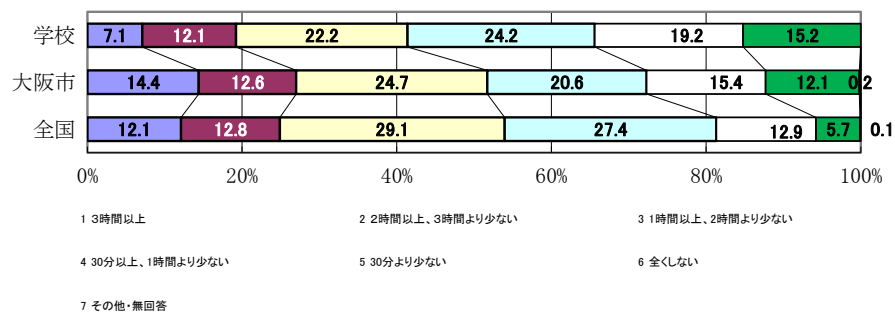
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



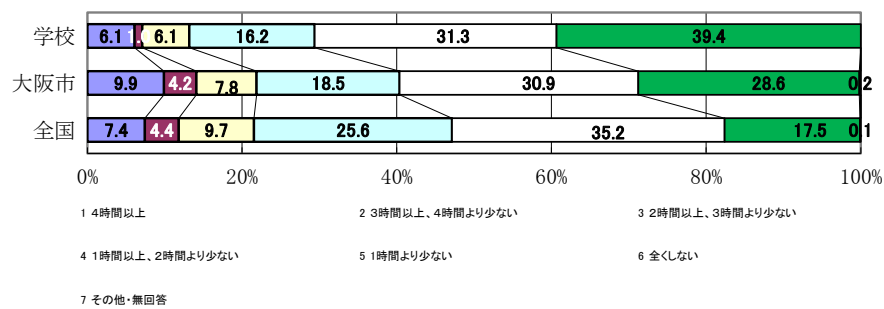
17

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間を含む）



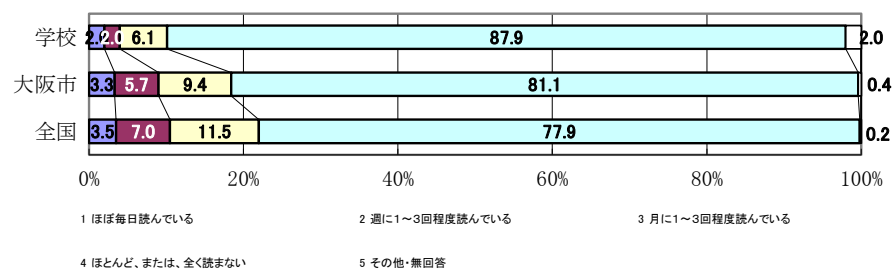
19

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間を含む）



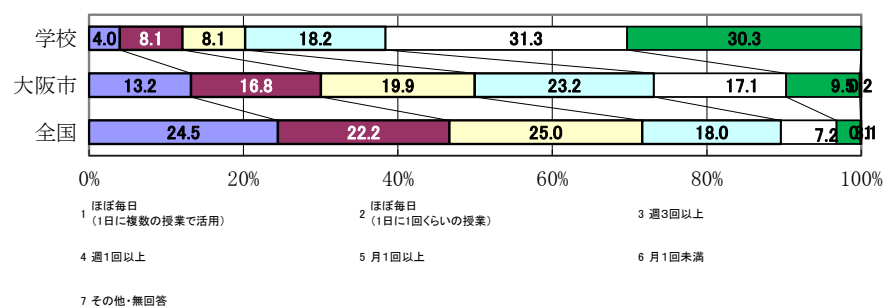
23

新聞を読んでいますか



28

5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



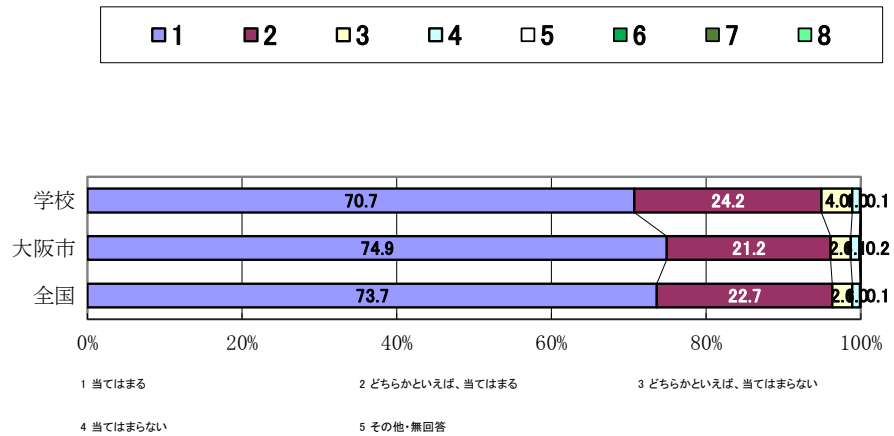
児童質問より

質問番号

質問事項

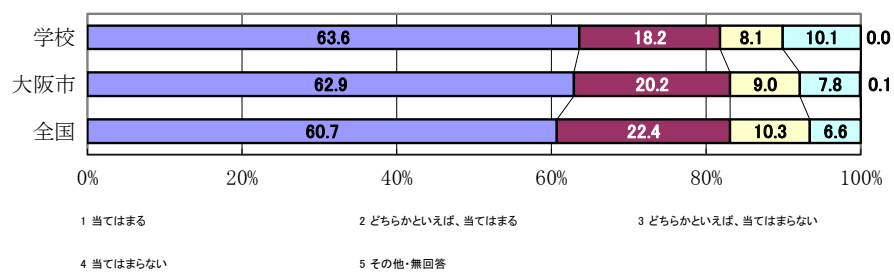
11

人の役に立つ人間になりたい
と思いますか



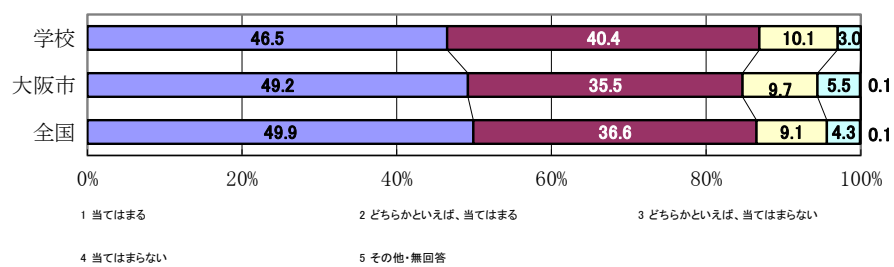
7

将来の夢や目標を持っていますか



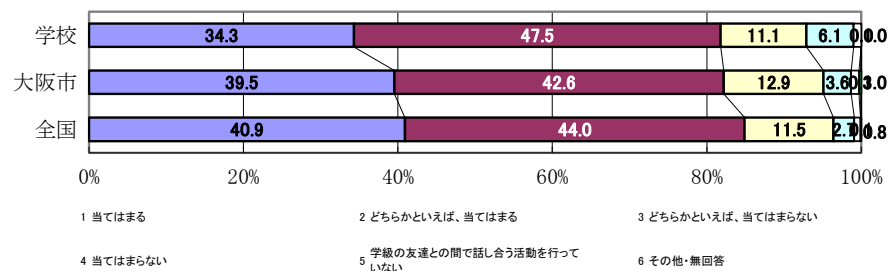
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



35

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



38

先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか

